

各 位

2022年7月13日
株式会社天夢人

スピードアップか利便性か、
利用者の立場で競合路線を比較検証！
『令和最新版！ ライバル鉄道徹底研究』を発刊

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝峰富雄)は、2022年7月15日に、『令和最新版！ ライバル鉄道徹底研究』(川島令三・著)を刊行いたします。



並行するライバル路線の関係はどう変化したか。30年の時を経てふたたび検証！

かつて、並行する競合区間では、できるだけ速く走らせるのが正攻法だと考えられていましたが、現在ではスピードよりも利便性を優先する方策が進められるようになりました。また、鉄道の技術・サービスの向上や、乗客のニーズとともに、競争から「協調」へと変化した競合路線もありました。

本書のベースとなっているのは1992年7月に刊行された同著者による『「ライバル鉄道」徹底研究』です。出版から30年、ライバル鉄道の関係をあらためて検証します。

【目次】

第1章 大阪—神戸/JR西日本 VS 阪神 VS 阪急

国鉄・阪神・阪急の競い合い／日本初の都市間電車・阪神電鉄／第三路線、阪急の開通／鉄道省の阪神間競争参入／戦後のスピード競争／1992年時の各社ダイヤ／朝タラッシュ時間帯／望まれる競争の復活／2022年に至るまでの軌跡

第2章 品川(東京)—横浜/JR東日本 VS 京急 VS 東急 VS 東京モノレール

日本で初めての鉄道／京浜電鉄が全通するまで／京浜開業時の競争状況／鉄道院の電車化／戦後の競争史／1992年時の各線のダイヤ／朝ラッシュ時／2022年までの東京地区—横浜間の変化／現状

第3章 大阪(難波)—名古屋/JR東海 VS 近鉄

関西鉄道 VS 官鉄／多くの私鉄が名阪間の建設をめざした／新幹線の開通まで／東海道新幹線の登場／1992年時の名阪間の状況／2012年に名阪間ノンストップ運転が消滅

第4章 東京(浅草)—日光/JR東日本 VS 東武

東京—日光間輸送の歴史／1992年時のJR東日本、東武の状況／1992年時の将来展望と改善案／地元はミニ新幹線を要望した／東武とJRは競争から協調に転換した

第5章 大阪—京都/JR西日本 VS 京阪 VS 阪急

官鉄開業から京阪登場まで／新京阪の開業／昭和の初めから終戦まで／急電再開と特急の増発／新快速の登場／1992年時の京阪間の状況／各社のダイヤ／京阪間利用はどれが便利か／新快速が130km運転を開始／阪急、京阪はスピード競争から中間駅の利便向上に転じた

第6章 新宿—多摩ニュータウン/京王 VS 小田急

二転三転した計画ルート／現路線全通までの過程／1992年時点で駅・ルートはどちらが有利か／1992年のダイヤはどちらも不便／1992年時の見解—競争による改善はできないのか／多摩ニュータウン内の状況／現在の京王相模原線の状況／小田急多摩線沿線の現況／小田急の下北沢付近の立体化は高架から地下に変更した／まずは喜多見—和泉多摩川間が複々線になった／京王は昼間時に相模原線直通特急をいったん中止したもののスピードアップした／小田急の複々線化が完成／京王相模原線で特急が復活／今でも多摩センター—新宿間は京王のほうが便利である

第7章 大阪—和歌山/南海 VS JR阪和線

南海電鉄の開業／南海全通時から阪和の開業まで／阪和電鉄の開業／南海・阪和の合併と、阪和国有化／南海と阪和線のスピード競争／一長一短の1992年のダイヤ／ターミナルの位置／運賃・料金／関西空港が開業

第8章 新宿一八王子・高尾/JR中央線 VS 京王

国鉄初の電車「甲武線」/昭和38年まで競争はなかった/京王の改良と国鉄モハ90系投入/
「特別快速」対「冷房車」/両者とも改善策はこんなにある/京王がスピードアップ

第9章 豊橋一名古屋一岐阜/JR東海道線 VS 名鉄

東海道線の開業と列車/名古屋鉄道の誕生まで/並行路線となった名古屋―豊橋間/豊橋―新岐
阜間に特急運転/国鉄も快速列車で対抗/JR・名鉄両者のポイントは/1992年からのJR・名鉄の豊
橋―岐阜間の昼間時ダイヤの変遷

第10章 神戸―姫路/JR山陽線 VS 山陽電鉄

山陽鉄道と後続の私鉄/姫路延長と合併/兵庫電軌と神姫電鉄は宇治川電気に合併/山陽電鉄と
網干線/戦後復興とロマンスカー/国鉄は電化で巻き返しへ/本格的な競争に突入/1992年時の
状況/1992年時の改善案/震災被害がきっかけで阪神と相互直通運転を開始

第11章 新幹線 VS 在来線

1992年時点のキロあたり損失による比較/伊豆半島をめぐる競争/在来線が特に不便な例/通勤
新幹線対通勤電車/現在の状況・東海道新幹線の「こだま」がスピードアップ/湘南特急は大きく変
化/北陸新幹線対第3セクター鉄道/旧東北本線の盛岡―青森間にも速達列車が必要/九州新幹
線では

【著者紹介】

川島令三(かわしま・りょうぞう)

1950年兵庫県生まれ。芦屋高校鉄道研究会、東海大学鉄道研究会を経て「鉄道ピクトリアル」編集部
に勤務。現在は鉄道アナリスト。著書に『全国鉄道事情大研究』(シリーズ全30巻、草思社)、『【図説】
日本の鉄道 全線・全駅・全配線』(シリーズ全52巻、講談社)、『全国未成線徹底検証(国鉄編・私鉄
編)』『配線で読み解く鉄道の魅力』(天夢人)など多数。テレビ等でのコメンテーターのほか、早稲田
大学エクステンションセンター・オープンカレッジ「鉄道で楽しむ旅」講師もつとめる。

【おとなの鉄学シリーズ】



「おとなの鉄学」は、
さまざまな視点から鉄道を考え、
鉄道趣味を豊かにするシリーズです。

【書誌情報】

書名:令和最新版! ライバル鉄道徹底研究

仕様:A5判 256ページ

定価:2200円(税込)

発売日:2022年7月15日

全国書店、オンライン書店のAmazonなどで発売中。

<https://amzn.to/3he569R>

【株式会社天夢人】 <https://www.temjin-g.co.jp/>

2007年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道(奇数月21日発売)』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当:揚野

Tel: 03-6837-4680 / E-mail: info@temjin-g.co.jp

URL: <https://www.temjin-g.co.jp/>